

地震リスクマネジメントと事業継続性に関する小委員会 WG3（第2回） 議事録

日 時 平成 20 年 12 月 15 日（月） 15:00～16:30
場 所 土木学会 C 会議室
出席者 委員長 : 吉川
WG3 メンバー : 福岡、山川、広中
他 WG メンバー : 中村（WG2） 以上 5 名（敬称略）

配布資料 資料 1 WG3（第 1 回）議事録
資料 2 文献調査シート（山川委員）
資料 3 文献調査シート（福岡委員）
資料 4 現状の BCP の問題点に関するメモ（山川委員）
資料 5 現状の BCP の問題点に関するメモ（福岡委員）
資料 6 現状の BCP の問題点に関するメモ（広中委員）

議 事

1. 前回議事録の確認（資料 1）

- ・ 内容を確認し、承認された。

2. 文献類の調査・整理状況の確認（資料 2、3）

- ・ 山川委員ならびに福岡委員から進捗状況が説明され、これを受けて討議を行った。
- ・ 現状では、公的機関から出された BCP に係る文献類を中心に収集・整理が進められている。
- ・ この先、民間企業がビジネスとして手がけている内容をどこまで整理すべきかが課題となりそうである（特定企業の PR にならないような配慮が必要）。
- ・ 民間企業が自社向けに構築した BCP については、公開されている情報が限られているため、範囲も絞られそうである。
- ・ 今後は、委員が分担して作業を進めることとした。

山川委員：公的機関から出された文献類

福岡委員：サービス/ビジネス系資料（BCP をビジネスとしている企業に関する情報）

岸下委員：セミナー資料

広中委員：学術論文

3. BCP に関する現状の問題点（資料 4～6）

- ・ 山川委員、福岡委員、広中委員からメモが紹介されるとともに、吉川委員長ならびに中村委員から私見が示され、これを受けて討議を行った。
- ・ BCP が広く認知されるようになったものの、それが実効性のあるものになっているかは疑問である。この先、第 2 フェーズの BCP を展開する時のキーワードは「定量化」であろう。
- ・ 現状の課題を認識した上で、「本小委員会、本 WG が提案する BCP」の提言に向けて、今後の活動を進める。

4. その他

- ・ 候補日は 2/9（月）、2/12（木）、2/13（金）とし、関係者の予定を確認して次回 WG3 の開催日時を決定する。

以上 （記録：広中）